

医療安全(感染制御)施策の推移

1999(平成11年)												
	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
院内感染対策組織整備												
院内感染対策委員会												
院内感染対策有識者会議												
院内感染対策中央会議												
具体的な事業												
院内感染対策地域支援ネットワーク												
院内感染対策サーベイランス事業												
薬剤耐性菌感染症発生動向調査												
院内感染対策相談窓口事業												
院内感染対策講習会												
平成6年度より(日本感染症学会への委託事業)												
平成5年度より(日本感染症学会への委託事業)												
医療機関に対する方向性提示												
セラチアによる院内感染を疑う事例の情報提供の注意喚起												
エンテロバクター菌による院内感染を疑う事例の情報提供の注意喚起												
感染症法に基づく報告の対象となつてない病原体による院内感染事例の情報提供の注意喚起												
日常的な教育・研修の徹底および監視(サーベイランス)体制の充実の重要性喚起												
院内感染対策委員会の機能強化の重要性喚起												
院内感染対策マニュアルの徹底や更新の主体的実施についての重要性喚起												
職員に対する院内感染についての周知徹底等に関する重要性喚起												
セラチアによる院内感染防止対策の推進要望												
科学的根拠に基づいた院内感染防止												
専任の院内感染対策を行う者の配置												

医療安全(感染制御)施策の推移

2000(平成12年)												
	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
院内感染対策組織整備												
院内感染対策委員会												
院内感染対策有識者会議												
院内感染対策中央会議												
具体的な事業												
院内感染対策地域支援ネットワーク												
院内感染対策サーベイランス事業												
薬剤耐性菌感染症発生動向調査												
院内感染対策相談窓口事業												
院内感染対策講習会												
医療機関に対する方向性提示												
セラチアによる院内感染を疑う事例の情報提供の注意喚起												
エンテロバクター菌による院内感染を疑う事例の情報提供の注意喚起												
院内感染症法に基づく報告の対象となっていない病原体による院内感染事例の情報提供の注意喚起												
日常的な教育・研修の徹底および監視(サーベイランス)												
本部の充実的重要性喚起												
院内感染対策委員会の機能強化的重要性喚起												
院内感染対策マニュアルの徹底や更新の主体的実施についての重要性喚起												
職員に対する院内感染についての周知徹底等に関する重要性喚起												
セラチアによる院内感染防止対策の推進要望												
科学的根拠に基づいた院内感染防止												
専任の院内感染対策を行う者の配置												

医療安全(感染制御)施策の推進

2001(平成13年)

具体的な事業	2001(平成13年)											
	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
院内感染対策組織整備												
院内感染対策委員会												
院内感染対策有識者会議												
院内感染対策中央会議												
セラチアによる院内感染を疑う事例の情報提供の注意喚起												
エンテロバクター菌による院内感染を疑う事例の情報提供の注意喚起												
感染症法に基づく報告のお象どなつていない病原体による院内感染事例の情報提供の注意喚起												
日常的な教育・研修の徹底および監視(サーベイランス)体制の充実の重要性喚起												
院内感染対策委員会の機能強化の重要性喚起												
院内感染対策マニュアルの徹底や更新の主体的実施についての重要性喚起												
職員に対する院内感染についての周知徹底等に関するの重要性喚起												
セラチアによる院内感染防止対策の推進要望												
科学的根拠に基づいた院内感染防止												
専任の院内感染対策を行う者の配置												

医療安全(感染制御)施策の推移

2002(平成14年)

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
院内感染対策組織整備												
院内感染対策委員会												
院内感染対策有識者会議												
院内感染対策中央会議												
具体的事業												
院内感染対策地域支援ネットワーク												
院内感染対策サーベイランス事業												
薬剤耐性菌感染症発生動向調査												
院内感染対策相談窓口事業												
院内感染対策講習会												
医療機関に対する方向性提示												
セラチアによる院内感染を疑う事例の情報提供の注意喚起												
エンテロバクター菌による院内感染を疑う事例の情報提供												
供の注意喚起												
感染症に基づく報告の対象となっていない病原体による院内感染事例の情報提供の注意喚起												
日常的な教育・研修の徹底および監督(サーベイランス)												
体制の充実の重要性喚起												
院内感染対策委員会の機能強化の重要性喚起												
院内感染対策マニュアルの徹底や更新の主体的実施についての重要性喚起												
職員に対する院内感染についての周知徹底等に関する重要性喚起												
セラチアによる院内感染防止対策の推進要望												
科学的根拠に基づいた院内感染防止												
専任の院内感染対策を行う者の配置												

外科手術部感染部門、新生児集中治療部門の追加

医療安全(感染制御)施策の推進

2003(平成15年)												
	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
院内感染対策組織整備												
院内感染対策委員会												
院内感染対策有識者会議												
院内感染対策中央会議												
具体的な事業												
院内感染対策地域支援ネットワーク												
院内感染対策サーベイランス事業												
薬剤耐性菌感染症発生動向調査												
院内感染対策相談窓口事業												
院内感染対策講習会												
医療機関に対する方向性提示												
セラチアによる院内感染を疑う事例の情報提供の注意喚起												
エンテロバクター菌による院内感染を疑う事例の情報提供の注意喚起												
感染症法に基づく報告の対象などない病原体による院内感染事例の情報提供の注意喚起												
日常的な教育・研修の徹底および監視(サーベイランス)体制の充実の重要性喚起												
院内感染対策委員会の機能強化の重要性喚起												
院内感染対策マニュアルの徹底や更新の主体的実施についての重要性喚起												
職員に対する院内感染についての周知徹底等に関するの重要性喚起												
セラチアによる院内感染防止対策の推進要望												
科学的根拠に基づいた院内感染防止												
専任の院内感染対策を行う者の配置												

医療安全(感染制御)施策の推移

2004(平成16年)

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
院内感染対策組織整備												
院内感染対策委員会												
院内感染対策有識者会議												
院内感染対策中央会議												
具体的な事業												
院内感染対策地域支援ネットワーク												
院内感染対策サーベイランス事業												
薬剤耐性菌感染症発生動向調査												
院内感染対策相談窓口事業												
院内感染対策講習会												
医療機関に対する方向性提示												
セラチアによる院内感染を疑う事例の情報提供の注意喚起												
エンテロバクター菌による院内感染を疑う事例の情報提 供の注意喚起												
感染症法に基づく報告の対象となっていない病原体によ る院内感染事例の情報提供の注意喚起												
日常的な教育・研修の徹底および監視(サーベイランス) 体制の充実の重要性喚起												
院内感染対策委員会の機能強化の重要性喚起												
院内感染対策マニュアルの徹底や更新の主体的実施に についての重要性喚起												
職員に対する院内感染についての周知徹底等に関する 重要性喚起												
セラチアによる院内感染防止対策の推進要望												
科学的根拠に基づいた院内感染防止												
専任の院内感染対策を行う者の配置												
	「通知6」											

医療安全(感染制御)施策の推移

		2005(平成17年)											
		1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
院内感染対策組織整備													
院内感染対策委員会													
院内感染対策有識者会議													
院内感染対策中央会議		① 「提言」											
具体的事業													
院内感染対策地域支援ネットワーク													
院内感染対策サーベイランス事業													
薬剤耐性菌感染症発生動向調査													
院内感染対策相談窓口事業													
院内感染対策講習会													
医療機関に対する方向性提示													
セラチアによる院内感染を疑う事例の情報提供の注意喚起													
エンテロバクター菌による院内感染を疑う事例の情報提供の注意喚起													
感覚症法に基づく報告の対象となっていない病原体による院内感染事例の情報提供の注意喚起													
日常的な教育・研修の徹底および監視(サーベイランス)													
体制の充実の重要性喚起													
院内感染対策委員会の機能強化の重要性喚起													
院内感染対策マニュアルの徹底や更新の主体的実施についての重要性喚起													
職員に対する院内感染についての周知徹底等に関する重要性喚起													
セラチアによる院内感染防止対策の推進要望													
科学的根拠に基づいた院内感染防止													
専任の院内感染対策を行う者の配置													

医療安全(感染制御)施策の推移

2006(平成18年)

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
院内感染対策組織整備												
院内感染対策委員会												
院内感染対策有識者会議												
院内感染対策中央会議												
具体的な事業												
院内感染対策地域支援ネットワーク												
院内感染対策サーベイアンス事業												
薬剤耐性菌感染症発生動向調査												
院内感染対策相談窓口事業												
院内感染対策講習会												
医療機関に対する方向性提示												
セラチアによる院内感染を疑う事例の情報提供の注意喚起												
エンテロバクター菌による院内感染を疑う事例の情報提供の注意喚起												
セラチアによる院内感染を疑う事例の情報提供の注意喚起												
院内感染事例の情報提供の注意喚起												
日常的な教育・研修の徹底および監視(サーベイランス)												
体制の充実の重要性喚起												
院内感染対策委員会の機能強化の重要性喚起												
院内感染対策マニュアルの徹底や更新の主体的実施についての重要性喚起												
職員に対する院内感染についての周知徹底等に関するの重要性喚起												
セラチアによる院内感染防止対策の推進要望												
科学的根拠に基づいた院内感染防止												
専任の院内感染対策を行う者の配置												

- 2000年7月 通知1:医療安第88号・厚生省医薬安全局安全対策課長「セラチアによる院内感染防止対策の徹底等について」
- 2000年10月 通知2:医療安第127号・厚生省医薬安全局安全対策課長「セラチアによる院内感染防止対策の徹底等について」
- 2001年9月 通知3:医療安第129号・厚生省医薬安全局安全対策課長「エンテロバクター菌による院内感染防止対策の徹底等について」
- 2002年1月 通知4:医療安発第0121001号・厚生省医薬安全局安全対策課長「エンテロバクター菌による院内感染防止対策の再徹底等について」
- 2002年7月 通知5:医療安発第0719001号・厚生省医薬安全局安全対策課長「セラチアによる院内感染防止対策の徹底等について」
- 2003年9月 報告書:感染対策有識者会議報告書「今後の院内感染対策のあり方について」
- 2004年1月 通知6:医政発第1105010号・厚生労働省医政局長「医療法施行規則の一部を改正する省令の施行(特定機能病院に専任の院内感染対策を行う者を配置すること等に係る改正関係)について」
- 2005年2月 通知7:医政指発第0201004号・厚生労働省医政局指導課長「医療施設における院内感染の防止について」
- 2005年2月 通知8:医政発第0201004号・厚生労働省医政局長「医療法施行規則の一部を改正する省令の施行について」
- 2005年1月 提言:第1回院内感染対策中央会議「医療機関における集団院内感染の発生に際しての対応」

VII. 実態調査の調査票

医療の質と安全を保証・改善させるための 取組と資源に関する調査票[ヒアリング記入用] 【安全管理】[感染制御]

2005年 v1.32

当調査票は、基本的には面談したり書類を見せて
いただいた、調査員が書き込むものですが、記入
いただいた方がかえってご負担が少ない場合は
その限りではありません。ご相談させさせていただきな
がら、ご負担ができるだけ小さくするべく効率良い
方法を行っていきたいと存じております。
ご検討のほどどうぞ宜しくお願ひ申し上げます。

京都大学大学院医学研究科 医療経済学分野
Tel 075-753-4454 Fax 075-753-4455

医療の質と安全を保証・改善させるための取組状況に関する調査票【安全管理】

1. 安全管理に係る組織に要する人員配置状況について

問1：安全管理に係る計画・実施・分析等を院内で中心的に担う部署（以後、安全管理部門）に所属する構成員それぞれについて役職名を記入して下さい。

問2：①に記入した担当者の②職種、③経験年数を記入欄から選択して○をつけて下さい。
す。 ②には一般的に医療技術員は医療にかかる専門技術員を指しますが、本調査票では薬剤師に聞いて独立した欄を設けておりますので、医療技術員は薬剤師を除いた医療技術員を指します。

問3：④には①に記入した担当者の全活動時間のうち、安全管理に係る取組の活動時間の割合を2005年9月の活動時間に基づいて記入して下さい。
(1週間毎日安全管理制度の活動している場合は100%、1週間の内1日だけ活動している場合は20%、半日だけ活動している場合は10%と考えると把握しやすいです)
⑤には概算でかまいませんので、④の内訳を合計で100%になるように記入して下さい。

問4：安全管理部門が駐在可能な場所のおよその面積を記入欄の⑥に記入して下さい。また、コンピューター、コピー機の設置台数を記入欄の⑦⑧に記入して下さい。

《 記 入 欄 》

	①安全管理メンバーの構成 (役職名記入)	②職種 (該当するものに○を記入)	③経験年数	④安全管理活動割合 [%]	⑤左記(④)の内訳を合計で100%になるよう概算で記入して下さい					
					ラウンド [%再掲]	教育 [%再掲]	化粧・外分 [%再掲]	マニュアル作成 [%再掲]	事故対応 [%再掲]	その他 議・別再掲
1	医師 ・看護師 ・事務管理系	薬剤師 ・医療技術員 ・技能労務員等	10年未満 10年以上							
2	医師 ・看護師 ・事務管理系	薬剤師 ・医療技術員 ・技能労務員等	10年未満 10年以上							
3	医師 ・看護師 ・事務管理系	薬剤師 ・医療技術員 ・技能労務員等	10年未満 10年以上							
4	医師 ・看護師 ・事務管理系	薬剤師 ・医療技術員 ・技能労務員等	10年未満 10年以上							
5	医師 ・看護師 ・事務管理系	薬剤師 ・医療技術員 ・技能労務員等	10年未満 10年以上							
6	医師 ・看護師 ・事務管理系	薬剤師 ・医療技術員 ・技能労務員等	10年未満 10年以上							
7	医師 ・看護師 ・事務管理系	薬剤師 ・医療技術員 ・技能労務員等	10年未満 10年以上							
8	医師 ・看護師 ・事務管理系	薬剤師 ・医療技術員 ・技能労務員等	10年未満 10年以上							
9	医師 ・看護師 ・事務管理系	薬剤師 ・医療技術員 ・技能労務員等	10年未満 10年以上							
10	医師 ・看護師 ・事務管理系	薬剤師 ・医療技術員 ・技能労務員等	10年未満 10年以上							
⑥駐在場所の面積[m ²]		⑦コンピューター設置数			⑧コピー機設置数					

医療の質と安全を保証・改善させるための取組状況に関する調査票【安全管理】

2. 安全管理に係る委員会・会合の取組状況について（1：運営）

問1：2004年度に開催した安全管理に係る全ての委員会・会合の種類を記入欄の①に記入して下さい。なお、近年になって安全管理のため回数や規模が増大した委員会についても記入して下さい。
例：安全管理に係る最高意思決定を執り行う安全管理委員会、事故調査委員会、安全管理部門での定期会議、医薬品に係る委員会、医療機器に係る委員会、輸血・血液に係る委員会等

問2：①に記入した委員会・会合について、②各構成員の職種別出席者数、③出席者のうち安全管理部門所属の人数、④1回当たりの開催時間と年間開催回数、⑤会議室面積を記入欄に記入して下さい。

《記入欄》

医療の質と安全を保証・改善させるための取組状況に関する調査票【安全管理】

（2）備付会員の取扱い状況について

問：安全管理に係る委員会・会合について、①準備時に時間や人手のかかる主だった委員会・会合の名称、②準備を行う担当者の職種別人数、③担当者のうち安全管理部門所属の人數、④1回当たりの概算時間と年間実施回数を記入して下さい。準備には、資料作成や議事録作成等の時間を含みます。また、委員会の設置・立て上げの際にとりわけ多大な時間や労力がかかったものについても可能な範囲でご記入下さい。

《欄入記》

医療の質と安全を保証・改善させるための取組状況に関する調査票【安全管理】

3. 安全管理に係る器材・機器・設備等の導入状況について

問：1999年度以降に導入した安全の維持・向上への貢献が期待できる全ての器材・機器・設備等について①導入項目、②導入年度、③調達方法、④購入額・賃借額、⑤算出の根拠（量・単価等）、⑥利用予定年数、⑦1999年度の状況を記入欄に記入して下さい。

(例：リストバンド、看護支援携帯端末、警報装置、転落防止器具、衝撃吸収床材、職員ワッペン、オーダーエントリーシステム、その他の関連する情報機器・設備等)

注：・インシデントレポートに関するものは、9ページに記入して下さい。

・安全の維持・向上に対する貢献が期待できるオーダーエントリーシステム、電子カルテ等のIT設備は、安全部分に相当する費用を算出するのは困難であるため、導入・維持・保守に要した費用の金額を記入して下さい。

・消耗品の利用予定年数は「0」と記入して下さい。

《記入欄》

①1999年度以降に導入した器材・機器・設備	②導入年度	③調達方法	④購入額[千円] 賃借額[千円/年]	⑤算出根拠（量・単価等）	⑥利用予定年数	⑦1999年度の状況
1		□ 購入 □ リース・賃借				
2		□ 購入 □ リース・賃借				
3		□ 購入 □ リース・賃借				
4		□ 購入 □ リース・賃借				
5		□ 購入 □ リース・賃借				
6		□ 購入 □ リース・賃借				
7		□ 購入 □ リース・賃借				
8		□ 購入 □ リース・賃借				
9		□ 購入 □ リース・賃借				
10		□ 購入 □ リース・賃借				
11		□ 購入 □ リース・賃借				
12		□ 購入 □ リース・賃借				
13		□ 購入 □ リース・賃借				
14		□ 購入 □ リース・賃借				
15		□ 購入 □ リース・賃借				

医療の質と安全を保証・改善させるための取組状況に關する調査票【安全管理】

①1999年度以降に導入した器材・機器・設備	②導入年度	③調達方法	④購入額[千円] 賃借額[千円/年]	⑤算出根拠(量、単価等)	⑥利用予定年数	⑦1999年度の状況
16		□購入 □リース・賃借				
17		□購入 □リース・賃借				
18		□購入 □リース・賃借				
19		□購入 □リース・賃借				
20		□購入 □リース・賃借				
21		□購入 □リース・賃借				
22		□購入 □リース・賃借				
23		□購入 □リース・賃借				
24		□購入 □リース・賃借				
25		□購入 □リース・賃借				
26		□購入 □リース・賃借				
27		□購入 □リース・賃借				
28		□購入 □リース・賃借				
29		□購入 □リース・賃借				
30		□購入 □リース・賃借				
31		□購入 □リース・賃借				
32		□購入 □リース・賃借				
33		□購入 □リース・賃借				
34		□購入 □リース・賃借				
35		□購入 □リース・賃借				

医療の質と安全を保証・改善させるための取組状況に關する調査票【安全管理】

4. 安全管理に係る内部レビュー・ランク等の取組状況について

問 1：1999年度以降に開始し、現在も実施している安全管理に係る全ての内部レビュー・ラウンドに相当する①取組事例、②(1)レビュー実施側の職種別担当者数、③「②(1)」のうち安全管理部門所属の人数、④1回当たりの所要時間と年間実施回数、⑤開始年度を記入欄に記入して下さい。

(例：マニュアル遵守の内部レビューなど各種の内部レビューランク評価、診療録レビュー等)

問題2：1999年度以降に新たに実施した症例検査会について、①取組事例、②症例検査会のうちの安全所管部局の人数、③参加者のうちの職種別参加者数、④回数

数、⑤開始年度を記入欄に記入して下さい。
(例・安全・質確保のために近年導入された症例検討会 化学療法や輸血・血液透析に関する検討会等)

۱۷۰۰ میلادی، این دو کشور را می‌توانند با هم مبارزه کنند.

【問】：内部レビュー・ラウンドの取組事例】

【問2：症例検討会の取組事例】

医療の質と安全を保証・改善させるための取組状況に関する調査票【安全管理】

5. 安全管理に係る院内研修の取組状況について

問：2004年度に実施した安全管理に係る全ての院内研修について、①取組事例、②職種別参加者数、③1回当たりの開催時間と年間開催回数、④講師（該当するものを○で囲む）、⑤諸経費（会場面積、印刷資料枚数、謝金）についておよその値を記入欄に記入して下さい。なお、ME部門や薬剤部、看護部等が中心となって開催された研修についても記入して下さい。

《記入欄》

① 2004年度に実施した院内教育・研修	②各院内研修の職種別参加者数				③実施状況		④講師			⑤諸経費			
	医師 [人]	看護師 [人]	薬剤師 [人]	医療技術員 [人]	事務管理系 [人]	技能労務員等 [人]	1回当たり 開催時間 [時間]	年間 開催回数	外部・安全管理部門 その他の院内職員	外部・安全管理部門 その他の院内職員	会場面積 [m ²]	印刷資料 [枚]	謝金 [千円]
1									外部・安全管理部門 その他の院内職員	外部・安全管理部門 その他の院内職員			
2									外部・安全管理部門 その他の院内職員	外部・安全管理部門 その他の院内職員			
3									外部・安全管理部門 その他の院内職員	外部・安全管理部門 その他の院内職員			
4									外部・安全管理部門 その他の院内職員	外部・安全管理部門 その他の院内職員			
5									外部・安全管理部門 その他の院内職員	外部・安全管理部門 その他の院内職員			
6									外部・安全管理部門 その他の院内職員	外部・安全管理部門 その他の院内職員			
7									外部・安全管理部門 その他の院内職員	外部・安全管理部門 その他の院内職員			
8									外部・安全管理部門 その他の院内職員	外部・安全管理部門 その他の院内職員			
9									外部・安全管理部門 その他の院内職員	外部・安全管理部門 その他の院内職員			
10									外部・安全管理部門 その他の院内職員	外部・安全管理部門 その他の院内職員			
11									外部・安全管理部門 その他の院内職員	外部・安全管理部門 その他の院内職員			
12									外部・安全管理部門 その他の院内職員	外部・安全管理部門 その他の院内職員			
13									外部・安全管理部門 その他の院内職員	外部・安全管理部門 その他の院内職員			
14									外部・安全管理部門 その他の院内職員	外部・安全管理部門 その他の院内職員			
15									外部・安全管理部門 その他の院内職員	外部・安全管理部門 その他の院内職員			

医療の質と安全を保証・改善させるための取組状況に関する調査票【安全管理】

6. 安全管理に係る院外研修・活動の取組状況について

問：2004年度に実施した安全管理に係る全ての院外研修・活動について、①取組事例、②職種別参加者数、③参加講師として講演にいたられた場合のうち安全部門所属の人数、④移動時間と参加時間を合わせた所要時間、⑤交通費・宿泊費など研修費を記入欄に記入して下さい。

1999年度から2003年にかけて、長期に渡る研修に参加していた場合は、その事例についても記入して下さい（その際に参加年を記入して下さい）。

《記入欄》

医療の質と安全を保証・改善させるための取組状況に関する調査票【安全管理】

7. インシデントレポート作成・分析等の取組状況について

問1：2004年度のインシデントレポート等の作成について、①レポートの種類、②2004年度のレポート総件数とそのうち医薬品に係るレポート件数、③職種別内訳件数、④1件当たり所要時間（担当者の記入、所長の確認、データベースへの入力）、⑤1999年度のレポート総件数とそのうち医薬品に係るレポート件数を記入欄に記入して下さい。

問2：2004年度のインシデントレポートの種類：インシデントレポート、アクシデントレポート、ヒヤリハットレポート等の分析や改善策立案等について、①取組事例、②職種別実施担当者数、③担当者のうち安全管理部門所属の人数、④所要時間（1回当たり所要時間と年間実施回数）、⑤開始年度を記入して下さい。

（例：根本原因分析、分析ソフトを用いた解析、改善策立案検討のための会合等）

問3：インシデントレポートの作成・分析等の活動を実施するに当たり必要となる設備・器材について①項目、②数量と費用等について記入欄に記入して下さい。なお、IT設備に係るものは「3. 安全管理に係る設備」に記入をお願いいたします。

（例：コンピュータ、分析用ソフトウェア、複写・印刷物、消耗品等）

《 記 入 構 成 》

【問1：レポートの作成】

①レポートの種類	②2004年度レポート件数 総件数	③左記(②)の内、職種別レポート内訳件数(再掲)				④1件当たり所要時間				⑤1999年度レポート件数 左記の内医薬品に係る件数[再掲]
		医師 [件]	看護師 [件]	薬剤師 [件]	医療技術員 [件]	事務管理系 [件]	技能労務員等 [件]	当事者記入 [分]	所属長確認 [分]	
1										
2										
3										
4	254									

【問2：分析・改善策立案等】

①分析・改善策立案のための取組事例	②実施担当者	③内職種別内訳件数				④所要時間				⑤導入年度 左記の内安全管理部門に係る件数[再掲]
		医師 [人]	看護師 [人]	薬剤師 [人]	事務管理系 [人]	経験年数 10年未満 [人]	経験年数 10年以上 [人]	経験年数 10年未満 [人]	経験年数 10年以上 [人]	
1										
2										
3										
4										

【問3：活動に要した設備・器材】

①項目	②量、費用等(算出の根拠)			
	1	2	3	4
1				
2				
3				
4				